

プロダクトデータシート

シーカ®AER-FA

フライアッシュ用 AE剤

概要

日本の火力発電所では膨大なフライアッシュが回収され、その有効利用の一つとしてコンクリートの材料への適用が注目されています。フライアッシュは水和熱を抑制するとともに、形状が球形であるため、フレッシュコンクリートの性状の改善に有効な材料です。フライアッシュは未燃焼カーボンを含んでいるので、コンクリートに添加されたAE剤が吸着され、コンクリートの空気量の変動要因になっています。シーカ®AER-FAは、フライアッシュの品質変動による影響を受けにくいAE剤です。

用途

- フライアッシュ使用コンクリート
- カーボン含有骨材を使用したコンクリート

性質 / 特長

- フライアッシュの品質変動による影響を受けにくいです。
- コンクリートの空気量が安定し、ロスが抑えられます。
- コンクリートの品質管理が容易です。

認証 / 規格

JIS A 6204 AE剤 (I種)

製品情報

主成分	ノニオン系特殊界面活性剤とカルボン酸系活性剤
荷姿	17 kg缶
保存期間	缶の場合、未開封で直射日光を避け、冷暗所に保管して6カ月
保管状態	<ul style="list-style-type: none">直射日光を避け、冷暗所で密封して凍結しないように保管して下さい。開封後はできるだけ早く使い切るようにし、異物が混入しないように注意して下さい。凍結した場合（氷点：-1℃）は自然解凍させた後、よく混合して使用して下さい。
外観/色	黄色油状液体
密度	1.010~1.040 g/cm ³
塩化物イオン (Cl ⁻)量	0.01 % 塩化物イオン量および全アルカリ量は分析値例
全アルカリ量	1.7 % 塩化物イオン量および全アルカリ量は分析値例

技術情報

JIS A 6204 AE剤規格による試験

品質項目		規格値	シーカ®AER-FA
減水率 (%)		6以上	7
凝結時間の差 (min)	始発	-60~+60	+25
	終結	-60~+60	+20
圧縮強度比 (%)	材齢 7日	95以上	99
	材齢 28日	90以上	98
長さ変化比 (%)		120以下	102
凍結融解に対する抵抗性 [相対動弾性係数 (%)]		60以上	91
塩化物イオン (Cl-) 量 (kg/m ³)		0.02以下	0.00
全アルカリ量 (kg/m ³)		0.30以下	0.00

使用量はセメント質量に対して0.04 %使用
塩化物イオン量および全アルカリ量は、シーカ®AER-FAの分析値より算出

施工情報

推奨使用量

- コンクリートの空気量を1 %増加させる量は、セメント質量に対して0.03~0.15 %です。
(セメント+フライアッシュ=320 kg/m³で強熱減量5 %のフライアッシュを置換率30 %とした場合)
- 混和剤に混合せずに別添加でコンクリート練混ぜ水に混入して使用して下さい。

製品データの基礎

このプロダクトデータシートに記載されたすべての技術データは、研究所でのテストを基にしています。実際の測定データは、当社ではコントロールできない環境の相違のために異なる可能性があります。

使用上の注意

- 減水率、使用量などの性能は、コンクリートの材料（セメント、骨材など）、コンクリートの配合、温度などの条件により変わる場合があります。
- 予め使用前に試験を行うことをお奨めします。
- 他の異なったAE剤との混合使用は避けて下さい。

健康と安全に関する情報

- 混和剤タンク内への立入りは禁止です。
- 長時間皮膚に触れたり、目や口に入らないように注意して下さい。
- 皮膚に付着した場合は水と石鹼で速やかに洗い流して下さい。目に入った場合は、直ちに15分以上大量の水で洗い流し、飲み込んだ場合は水または牛乳を飲ませて吐き出させ、医師の診断を受けて下さい。吸入した場合は空気の新鮮な場所に移り、何らかの症状が出た場合は、医師の診断を受けて下さい。
- 詳細は安全データシートを参照して下さい。
- 廃棄する場合は、産業廃棄物処理業者に委託して下さい。

規制

各地域固有の規制の結果、製品のパフォーマンスが国により異なる可能性があることにご留意ください。実際の施工現場に関する情報は、その地域のプロダクトデータシートをご確認ください。

免責事項

シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のプロダクトデータシートの最新版をご参照下さい。プロダクトデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。C15各地域固有の法令及び規制に対しても、上記免責条項が適用されることがあります。上記免責条項を変更するには、いかなる場合でも、スイス・バールにあるシーカ本社法務部による許可が必要となります。

シーカ・ジャパン株式会社

〒107-0051 東京都港区元赤坂1-2-7

赤坂Kタワー7F

Phone: 03-6434-7291

jpn.sika.com



プロダクトデータシート

シーカ®AER-FA

4月 2023, Version 02.01

021403021000000109

SikaAerFA-ja-JP-(04-2023)-2-1.pdf